# 議会だより

2019.4.27
No.181

# しょうわ

山梨県昭和町議会
http:www.town.showa.yamanashi.jp/

甲府昭和高校との連携 ❷

昭和町総合計画の策定と運用に関する条例を制定！ ❼

一般質問 ここが聞きたい ⓫

議員記者が行く！
昭和国母交番へインタビュー ⓲

町長所信表明（施政方針） ❹
豊かなまちの誇りを次の半世紀へ！

●表題（しょうわ）については
「西条小学校 6年2組
小林　莉子 さん（こばやし　りこ）」の直筆です。

## 第3回甲府昭和高校との連携事業 提案発表会

# 昭和町を熱く語る！

甲府昭和高校の1年生から、最も身近な地域と感じている昭和町の現状と課題について、提案がありました。議員が事前に訪問し、クラスのグループ毎に生徒と一緒に話し合いを行い、当日は、「ラーメンで地域活性化」、「昭和町を魅力あふれる町へ」など、興味深い提案発表も多く、議会として今後の政策提案等の参考にしたいと思います。

# 議員と意見交換！

**日時:平成31年2月19日(火)午後1時30分～**
**場所:甲府昭和高校**

# 塩澤町長の所信表明

## 豊かなまちの誇りを次の半世紀へ！

## 主要施策4つの柱！

### 1 教育環境の充実

◎ICTの発展に対応するための
プログラミング教育の推進
◎論理的思考や問題解決能力を備えた
「考える力」を身につける教育の推進
◎いじめのない学校づくり
◎公営塾の設置、子ども教室の開催
◎スポーツ人口拡大に向けての
社会体育の振興

### 2 社会福祉の充実

◎高齢期の介護予防を考える
学習機会の充実や、介護予防事業の拡充
◎山梨大学医学部と連携した医療・
介護予防事業の強化
◎町民交流の場の創出、
声かけ見守り運動の推進
◎子育て世代包括支援センターの活用
◎子どもの疾病・障がいの早期発見、早期支援
◎社会体育・文化活動参加の充実による
社会的孤立の防止
◎ひとり親家庭の経済的・精神的不安の解消

### 3 地域経済の発展

◎商工業と農業のバランスのとれた
産業振興の推進
◎リニア中央新幹線開通に伴う、
道路交通ネットワークの整備推進
◎町内各地域の均衡ある発展や
良好な市街地の形成
◎環境にやさしい成長産業の誘致

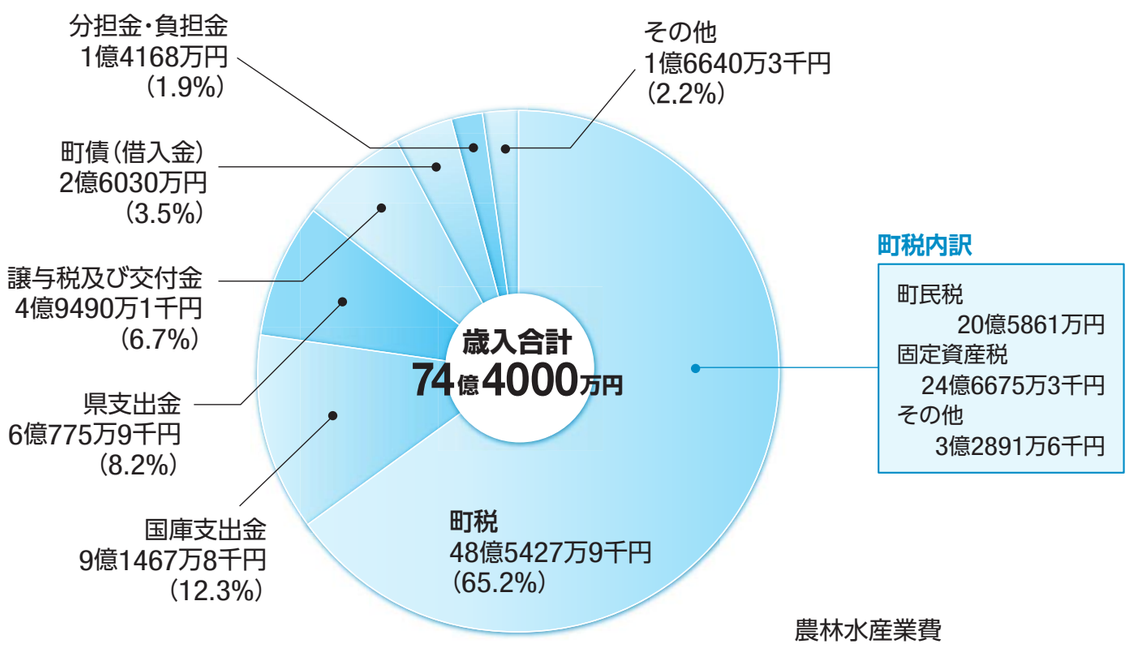
### 4 安全・安心なまちづくり

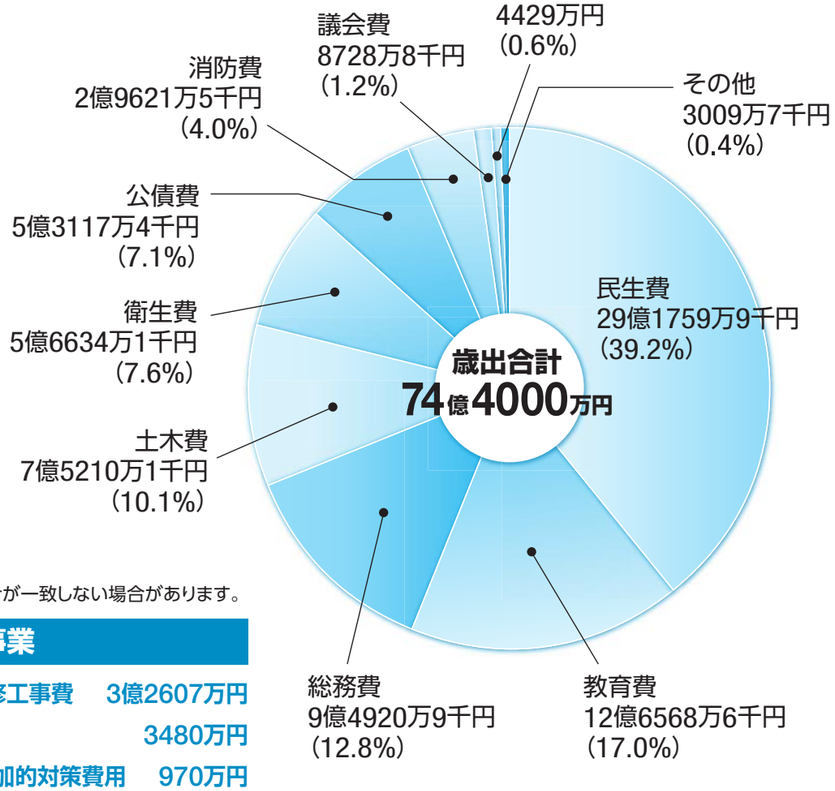
◎交通事故のないまちづくりの推進
◎自主防犯団体や防犯ボランティア活動を
南甲府警察署と連携・支援
◎カーブミラー・ガードレールなど
交通安全施設の計画的整備
◎保育園・学校・いきがいクラブ等と
連携した交通安全意識高揚の推進
◎安心して消防団活動に従事できるような
環境整備
◎通学路の危険なブロック塀の耐震診断、
フェンスなどへの改築の推進



# ― 平成31年度一般会計当初予算 ―

議会は一般会計・特別会計予算の使い方をチェックしていきます。




※数値は端数調整してあるため、合計が一致しない場合があります。

## 主な事業

| | |
|---|---|
| ●学校給食センター増築・改修工事費 | 3億2607万円 |
| ●公会堂建設費等補助金 | 3480万円 |
| ●成人男性風しんに関する追加的対策費用 | 970万円 |

# 3月定例会で 決まったこと

平成31年3月定例会は、3月7日から22日まで16日間の会期で開きました。町長提出の条例関係9案件、平成30年度一般会計および特別会計補正予算7案件、平成31年度一般会計予算および特別会計予算7案件その他9案件を審議しました。一般質問では4人の議員が5件について活発な質問・意見を展開しました。

## 平成31年第1回定例会で決まったこと

〈詳細は5月末更新予定のHPの会議録をご覧ください。〉　※塚原 将司議員は議長のため、採決には加わっていません。

| 種別 | 案件名 | 金丸 富一 | 薬袋 義久 | 石原 一好 | 中澤 康夫 | 石原 高明 | 林 和仁 | 河住 保茂 | 樋口 敏夫 | ※塚原 将司 | 田中 博愛 | 遠藤 辰男 | 三井 猛 | 河田 あけみ | 審議結果 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 同意第1号 | 昭和町副町長の選任について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で同意 |
| 同意第2号 | 昭和町教育長の任命について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で同意 |
| 同意第3号 | 昭和町教育委員会委員の任命について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で同意 |
| 委提第1号 | 昭和町総合計画の策定と運用に関する条例制定の件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で可決 |
| 委提第2号 | 議会基本条例中改正の件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で可決 |
| 議案第10~16号 | 平成30年度昭和町一般会計及び特別会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で可決 |
| 議案第17~23号 | 平成31年度一般会計及び特別会計予算 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で可決 |
| 議案第1~9号 | ①昭和町職員給与条例中改正の件 ②昭和町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例中改正の件 ③昭和町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件 ④昭和町国民健康保険税条例中改正の件 ⑤昭和町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例中改正の件 ⑥昭和町特別職等の委員及び区長等で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件 ⑦昭和町道路占用料徴収条例中改正の件 ⑧昭和町公共物管理条例中改正の件 ⑨昭和町使用料徴収条例中改正の件 | | | | | | | | | | | | | | 全員賛成で可決 |
| 議案第24・25号 | ㉔甲府地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更及び甲府地区広域行政事務組合規約中改正の件 ㉕甲府地区広域行政事務組合の共同処理する事務の変更に伴う財産処分について | | | | | | | | | | | | | | 全員賛成で可決 |
| 議案第26号 | 昭和町立学校給食センター増築・改修工事請負契約締結の件 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | － | ○ | ○ | ○ | ○ | 全員賛成で可決 |
| 平成30年議提第4号 | 国道20号線「甲府昭和高校入口交差点」への歩道橋設置に関する意見書の提出について | × | × | × | × | × | × | ○ | × | － | × | × | × | × | 賛成少数で否決 |

## ほたるんに聞いてみよう!

ねえねえほたるん、決まったことの条例にある「総合計画」ってどんなもの?

総合計画っていうのはね、「昭和町をこれからこんな町にしていこう。その為にこんなことをしていくよ。」っていう【町の理想像】【理想実現のためにやるべきこと】【実際にやること】の3つを合わせた町の中で一番大切な計画のことだよ。 この議会で決まった総合計画についての条例のことは、P7に載っているよ。ぜひ見てみてね!



# 昭和町総合計画の策定と運用に関する条例を制定!

## 作成の経緯

3月議会本会議において、地方分権対策特別委員会提案による昭和町総合計画の策定と運用に関する条例(案)を可決しました。

この条例は山梨学院大学との提携の中で、「議会も条例を作成できるような立法機能の充実を図るべき」と江藤教授から講義を受けて、平成30年度、議会改革推進会議・全員協議会・住民代表との検討会・山梨学院大学学生からの政策提案発表会等を経て、条例案を作成するに至りました。

## 条例の特徴と今後の展望

この条例の特徴は、町が定める基本構想・基本計画・実施計画のうち、基本構想・基本計画を議会の議決事項とし、総合計画の策定に際し、住民の参加を促すような条項も盛り込んであるところです。

総合計画の策定に関する条例については、近隣市町村でも多く見られますが、「運用」に関しても条例に盛り込んでいるものは全国でもまだ少ない状況です。今後も、議会の活性化をはかるとともに開かれた議会として、住民とともに歩む町づくりの為に、議会として様々な提案をしていきます。

# 第1回定例会（3月）委員会質疑

## 水源対策特別委員会

### 水質検査項目について

**中澤議員**　水質検査項目について、ピロリ菌そのものの検査ができないのではないか、4歳までの子が飲むと感染する可能性がある。
　安全な飲料用水を提示してほしい。
**環境経済課長**　一般細菌、大腸菌の項目がゼロであればピロリ菌はいないと思われる。ピロリ菌限定の検査は検査自体が難しいが民間検査機関で可能なところを調査する。

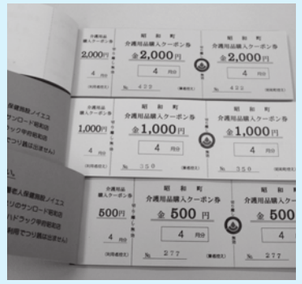
### 渇水対策基金の内容と用途に一考を

**中澤議員**　渇水対策基金について、優良農地の保全に関する費用についても充当することができるのか。
**環境経済課長**　基金の活用については昭和町の井戸掘削の為の費用でもある。
　今後の用途については適宜対応していきたい。
**町長**　この基金は甲府市から納めてもらっている危機管理対策等協力費で構成されている。
　昭和町から甲府市に水を供給しているという関係をしっかり認識したなかで、今後の協力費納入についても従来通り継続させていくことが重要であり、基金等の用途についてもしっかり考えていきたい。

## 教育厚生常任委員会

### 介護クーポン券について

**中澤議員**　介護用品の購入に使える介護クーポン券が支給されているが、他市町村ではどのような取り組みが行われているのか。
**いきいき健康課長**　他市町村では要介護4～5の方に紙おむつなどに限定した形で助成をしているところが多い。
　昭和町は手厚い支援をしていると言えると思う。



### 幼稚園就園奨励費とは

**樋口議員**　幼稚園就園奨励費はどんなものか。
**学校教育課長**　この費用は幼稚園が入園料を減額した場合に町からその額を園に補助するものである。

### 5月連休の対応は

**河住議員**　5月の連休についての対応は。
**学校教育課長**　今年はキッズウィーク（体験的活動等のための休業日）を連休中に予定している。
**教育長**　10連休により年間授業日数が足りるのかとの心配の声があるが、連休で授業日数が足りなくなることはない。
　ただ学校の工夫の中で半日の日を一日にするなどで対応することがある。

### スクールロイヤーを導入するか

**樋口議員**　不登校の生徒の対応等の為、スクールロイヤーを取り入れる考えはあるか。
**教育長**　学校に弁護士を入れて、いじめ問題への対応や、理不尽な対応を求められた場合の為に導入しているところもある。
　導入については様々な課題も考えられるので、他の自治体や国・県の動向を見ながら導入について考えたい。



## 地方分権対策特別委員会

### ふるさと納税について

**石原（高）議員**　総務省の指摘から返礼品が大幅に減ったが、ふるさと納税の減額の見込みは。
**総務課長**　31年度は一般寄付金600万円減、福祉寄付金は300万円減、文化寄付金は200万円減。前年度から計1100万円の減額を見込んでいる。
**石原（高）議員**　地場産品の創出等の動きはないか。
　町が提携している大学等と連携した中で、新しい地場産品を創り出しては。
**総務課長**　そのような形態で進めていくことが可能かも含めて検討していきたい。

## 産業土木常任委員会

### 道路占用料の見込みは

**遠藤議員**　道路占用料による収入はどのくらいを見込んでいるか。
**建設課長**　30年度は540万円。31年度は45万円増額で585万円を見込んでいる。

### 農事組合の現状は

**三井議員**　農事組合員の報酬の減額について、現在、町内の農事組合はいくつあるのか。
**環境経済課長**　現在の組合数は35。10年前から4つ減っている。組合員も80人ほど減っている。

### 押原公園利用料金について

**樋口議員**　押原公園天然芝グラウンドの利用についてシルバー料金の適用がされていないが、なぜか。
**都市整備課長**　天然芝は積極的に利用されると、人工芝よりも劣化等が著しい為、今回シルバー料金の適用をしない。

## 総務常任委員会

### 防災士研修の受講は

**三井議員**　防災士研修の受講人数は。
**企画財政課長**　30年度受講者は1人。

### 入札状況について

**河住議員**　入札に関する辞退や失格について、どのような理由か。
**総務課長**　他の工事の関係で技術者等を配置できない旨の辞退と、書類不備による失格である。

### 事故への対策は

**石原（一）議員**　事故対策について　河東中島区内交差点で事故が6件あるが、当該箇所について事故防止の為の対策はしているのか。
**企画財政課長**　指摘の場所については警察・イオン・県・建設課・企画財政課で周辺を調べて改善を図っている。
　現在は減速を促す為、小さい段差や道路の色を変える等対策済である。

### 歩道橋設置に関する意見書の提出

　総務常任委員会にて継続審査となっていた国道20号線「甲府昭和高校入口交差点」への歩道橋設置に関する意見書の提出については、歩道橋設置の趣旨に関しては賛成するが、設置に関して検討すべき課題が多く残っている為、否決とした。

# 第1回定例会（3月）委員会質疑

## 予算審査特別委員会

今回は初めて全議員が委員となる予算審査特別委員会を設置して、平成31年度当初予算を審査しました。

### 雑草処理の費用負担は

**石原（一）議員**　雑草処理費用について、民地の雑草処理執行に関する費用はどうなるのか。

**環境経済課長**　処理費用は代執行という形になるので、土地の所有者に請求する。

### 創業者支援利子補給補助金の活用は

**遠藤議員**　創業者支援利子補給補助金について、今年度、創業した会社が11社ほどあったようだが、補助額はどのくらいで、何社を見込んでいるか。

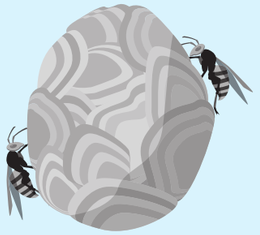
**環境経済課長**　1社10万円を限度に補助する。補助申請の数が未定であった為、当初では2社を見込んでいる。

### 蜂の巣駆除費用は毎年必要か

**塚原議長**　公園管理の蜂の巣駆除費用委託料について、昨年度も計上されていたが毎年度必要な予算か。

**都市整備課長**　毎年度、違う公園に違う形でスズメバチの巣が発生する。

　その都度、駆除が必要なため費用を計上している。



### 無料の利用券でPRを

**河田議員**　温水プール町内利用者が減ってきているようだが、無料の利用券を成人式の祝い品として配布するなど、町内の行事等の折にPRして利用促進をしては。

**生涯学習課長**　成人式の祝い品として無料券を配布するなど、利用促進に繋がる取り組みについては随時検討していきたい。

### ジェネリック医薬品の活発利用を

**薬袋議員**　ジェネリック医薬品利用促進通知6回分の予算が計上されているが、山梨県はジェネリック利用率がワースト2位。広報等使って周知しているが、普及に繋がっていない印象がある。

　町内医院や薬局があるが、そこに町が直接発信していく方法も必要であると思う。

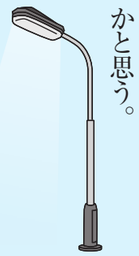
**町民窓口課長**　現在、県や国保連とも連携しながら啓発活動を行っている。

　町でもジェネリック利用啓発に繋がる保険証のケースを作っている。医院等への直接発信については今後、県や国保連とも協議し、検討する。

### LED照明への変更は

**薬袋議員**　町内防犯灯についてどのくらいの割合でLED化が進んでいるのか。

**企画財政課長**　企画財政課所管の町内防犯灯については、ほぼ全てLED照明に変更されているが、各区で設置したものや、個人で設置したものについては、一部LED化されていないものもあるかと思う。





# 施策を問う　ここが聞きたい

一般質問の内容は議会事務局及び5月末更新のHP会議録からも閲覧できます。

石原（いしはら）　高明（たかあき）議員

## Q 新たな政策と総合計画との整合性は

## A 総合計画は行政運営の長期的な指針として継続して取り組んでいく

### 石原（高）

　塩澤町長はこれまでの町政を継承、発展させていくことを基本としているが、前町長が重点的に取り組んだ生涯学習施設の建設をはじめ、平成32年の運営開始を目指す子育て支援の拠点施設、市街化調整区域の開発基準に関する条例制定などは、今後どのように進めていくのか。

　また新町長が掲げている「教育環境の充実」「社会福祉の充実」「地域経済の発展」「安全・安心なまちづくり」4本の柱の施策と総合計画との整合について、優先順位の見直しを含めてどう考えているのか、基本的な方針を教えてほしい。

### 町長

　前町長が取り組んでこられた事業について、私は人口2万人を達成し、今なお成長を続ける本町にとって、これを継続していくことは持続可能な昭和町という観点からもとても重要だと思う。

　（仮称）生涯学習館の建設、（仮称）子育て支援拠点センターの開設については、公共施設等総合管理計画に基づき、改善すべきところは改善するなどの検討を行っていきたいと考えている。

　市街化調整区域の有効活用については、町民の皆様の意見を踏まえて、地区計画や開発行為等の許可基準を定める条例の改正など、検討していきたいと考えている。

　私が掲げた4本の柱の施策と総合計画との整合性については、本町の第6次総合計画は平成28年度から平成37年度までの計画として策定されている。本計画はまちづくりの基本となる最上位計画であり、行政運営の長期的な指針とすべきものと認識している。総合計画の「未来への魅力あふれる昭和町」の理念に沿って今後も取り組んでいく。

　また4本の柱に基づく施策の優先順位については、各課のヒアリングなどにより現状を確認し、判断していきたい。

### 再質問

**町長は所信表明で公営塾を設置していくとうたっていた。国では全国4、500ヵ所で学習支援教室の設置を支援しているが、町長のいう公営塾というのは、それと同じものなのか。それとも町独自のものなのか伺いたい。**

### 町長

　公営塾と国が支援している学習支援教室が同じかどうかは現時点では確認できないが、どの子どもも変わらない教育、スポーツ環境を受けられることを考えている。

　有利な財源があれば積極的に活用し、施策に反映していきたいと考えている。

## Q 小中学校の通学路の安全対策を

### A 関係団体による合同点検を実施していきたい

田中　博愛（たなか　ひろよし）議員

**田中**

**町内各地区の小中学校の父兄から通学路に危険個所があるので対策はないかという質問を多数いただいている。**

**本町小中学校通学路の安全対策として、学校、ＰＴＡ、交通安全協会、警察署、さらに町担当課を交えて安全対策組織をつくり、町内の小中学校の通学路の安全対策を確立していくことを求めたい。**

**教育長**

町内の小中学校では「通学路安全推進会議」を平成26年度に起ち上げ、通学路の危険個所の点検を行い、交通安全と防災面、さらに30年度からは防犯対策面での改善を関係機関に働きかけてきている。

町内は交通量が増加していて、今後も交通事故は増加の可能性があり、通学途中の防犯、防災対策も必要になると考える。

教育委員会としても既存の見守りボランティアの整備を行い、警察との連携も強化しながら、学校や保護者、担当課に、警察、国・県の関係者、担当課も合わせて、合同点検を実施していきたいと考えている。

**Q 都市計画道路昭和玉穂中央通り線が、昭和バイパスから町立温水プールと総合体育館の間を通り、県道市川三郷線の河東中島地内までの路線と決定したとの発表があった。**

**この路線はリニアのアクセス道路として完成すると、町にとって大きなメリットが生じる。**

**さらに県や国に要請するなかで、ＪＲ身延線を跨線橋でつなぐことも視野にいれ、素晴らしいリニアアクセス道路となることを願うが、同線の現状と今後の進め方について伺いたい。**

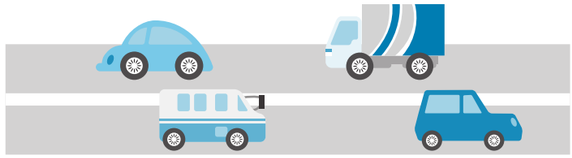
**A 県の動向も注視し、再度検討しながら進めていきたい**

**田中**

都市計画道路昭和玉穂中央通り線は、第一次計画が昭和バイパスから県道甲府市川三郷線まで、第二次計画が跨線橋を含む県道市川三郷線から中央市境までとなっている。

第一次計画では既存道路との交差箇所が多いため、延長1、020mの全体を幅員17mにて整備する方針で計画を進めている。

県知事も代わり、リニア駅周辺の近郊の整備に関する計画も見直されると聞いているので、今後の県の動向も注視し、道路整備だけでなく土地利用についても、周辺住民や土地の所有者の意見を聞きながら検討していきたいと思う。



**再質問**

**これまでに示した計画どおりに進んでいくのか、もっと前倒しでいくのか。**

**建設課長**

新町長になったこともあり、これから計画を再度検討しながら進めていきたいと思う。



## Q 本町の財政指標の現状と今後の見通しは

### A 財政力指数、経常収支比率、実質公債費比率、いずれも急激な変化はない見通しだ

河住　保茂（かわすみ　やすしげ）議員

**河住**

**自治体の財政状況を分析する財政指標とよばれるものがある。**

**昭和町の財政状況が健全であるかどうかを示す財政力指数、財政に弾力性があるかどうかを測定する経常収支比率、また町債の返済金による財政負担の程度を示す実質公債費比率の３つの指標について、現状の認識と今後の見通しを伺いたい。**

**町長**

財政力指数は平成26年度の1・10から継続的に上昇していて、町税と地方消費税交付金の増加が主な要因である。

県内でこの財政力指数が1を超えている自治体は3団体となっている。

今後については、30年度は前年度と同じ指標値を見込んでいる。31年度以降は、一定期間は上昇すると思われるが、その後は横ばいか緩やかに下降すると推測している。

経常収支比率については、28年度は80・2%、29年度は84・4%と上昇している。これは障害者自立支援給付費、保育所等給付費、医療費助成などの増加が影響していて、特に社会福祉費の経常経費が増加している。

この比率は70%台が望ましいとされているが、山梨県27市町村で80%未満は4町3村で、20の自治体が80%を超えている状況で、都市部になるほど高い傾向になっている。

この比率を抑えるには経常経費を抑制する必要があるが、社会福祉費の削減ができないため、経常一般財源を増額する必要がある。

しかし自主財源の増収は厳しい状況だ。

今後も社会福祉費は継続的に増加する傾向にあるが、急激に経常収支比率が上昇することはないと推測している。

実質公債費比率については、平成26年度の10・3%から毎年下降している。公債費の減少と標準財政規模の増加が主な要因である。

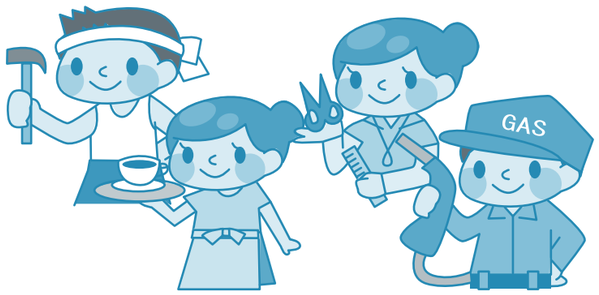
今後は（仮称）生涯学習館建設の財源確保による地方債発行の影響により、一時的に公債費の増加が見込まれるが、その後は横ばいの状況が続くと推測している。

**再質問**

**山梨県の27市町村で経常収支比率が80%未満の自治体の4町3村とはどこか。**

**企画財政課長**

早川町、身延町、富士川町、富士河口湖町、山中湖村、小菅村、鳴沢村の4町3村である。



# Q 発達障害の早期発見と早期対応への対策を

## A 各保育園をはじめ多職種が連携した支援を行っていく

河田　あけみ（かわだ　あけみ）議員

**河田**

発達障害はここ10年で2倍以上に増えているといわれている。山梨県心の発達総合支援センターの調査では、県内の0歳児～18歳までのお子さんの中で、発達障害、もしくはその疑いがある子どもたちは、全体の20％ぐらいと言われている。

専門家の意見として、発達障害は病気ではなく、それぞれの子どもの特性であり個性でもあるという視点から、検査や聞き取り調査を行い診断することで、保護者への告知は非常に慎重にすべきだと言われている。

**だからこそ少しでも早く通園している保育園での支援や療育等の支援が本人の将来において非常に効果があるとも言われている。**

**本町でも乳幼児期の健診やこども園等との連携調査や見回り等を行っていると承知しているが、新町長としての考えをお聞きしたい。**

**町長**

早期発見に関しては、これまで同様に乳児期4回、幼児期3回の健診を効果的に活用していくことはもちろん、今後、2020年度までに設置する予定の「子育て世代包括支援センター」が機能できるよう体制を整備する中で、地区担当保健師との顔が見える関係を強化していきたいと考えている。

またこれまで実施してきた保健師や教育指導監の保育園訪問や就学時の連絡会を継続し、必要に応じて障害者相談支援センター「穂の か」とも協働しながら、多職種が連携した支援を行っていきたいと考えている。

町民のみなさまが今よりもっと発達障害について正しく理解できることや、当事者の悩みや困難が軽減されるためには、周囲の理解や配慮が欠かせないことなどを浸透させるための啓発活動を行うことも必要だと考えている。

**再質問**

**昭和町は保育園がすべて民間でそれぞれの特徴があり、考え方、子どもへの接し方もそれぞれだが、日頃の保育の中で、ある程度統一的な判断するものなどがあればいいと思う。**

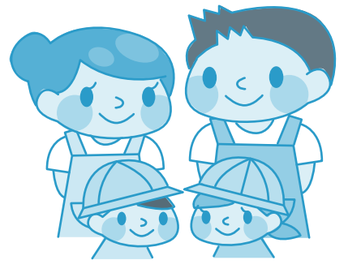
**町として保育士向けの研修など対応を考えてみてはどうか。**

**福祉課長**

保育士と保育園の連携では、毎月福祉課で園長会議を行っている。また、発達障害など育成に課題があるお子さんについては、保健師が訪問し、園と連携している。

また県で保育士向けの研修などがある時は、各園にお知らせしている。

町独自での研修や取り組みなどについても、園長先生や関係機関にも話を聞きながら、どのようなものが必要か考えていきたいと思う。





# 広域事務組合議会報告

## 甲府地区広域行政事務組合議会定例会 報告

報告議員：塚原 將司
（甲府市・甲斐市・中央市・昭和町で構成）

**日　時：平成30年12月25日（火）午後1時30分～**

**内　容：◎平成29年度甲府地区広域行政事務組合各会計別決算の認定**
**◎平成30年度甲府地区広域行政事務組合国母公園管理事業特別会計補正予算（第1号）**
**◎その他、条例関係《1件》**

**これら案件についてはすべて認定・可決となりました。**

## 中巨摩地区広域事務組合議会定例会 報告

報告議員：遠藤 辰男・金丸 富一
（甲斐市・中央市・南アルプス市・昭和町・富士川町・市川三郷町で構成）

**日　時：平成30年12月26日（水）午前10時～**

**内　容：平成30年度中巨摩地区広域事務組合一般会計並びに特別会計補正予算《5件》**

**これら案件についてはすべて可決となりました。**

## 三郡衛生組合議会定例会 報告

報告議員：石原 高明・石原 一好
（中央市・南アルプス市・昭和町・富士川町・市川三郷町で構成）

**日　時：平成30年11月7日（水）午後1時30分～**

**内　容：平成29年度三郡衛生組合一般会計決算及び特別会計決算の認定《3件》**

**これら案件についてはすべて認定となりました。**

## 山梨県後期高齢者医療広域連合議会定例会 報告

報告議員：三井　猛
（県下27市町村で構成）

**日　時：平成31年2月20日（水）午後2時～**

**内　容：◎平成30年度山梨県後期高齢者医療広域連合一般会計並びに特別会計補正予算《2件》**
**◎平成31年度山梨県後期高齢者医療広域連合一般会計並びに特別会計予算《2件》**
**◎その他、条例関係《1件》**

**これら案件についてはすべて可決となりました。**

（紙面の都合上、一部意見要旨のみ掲載）

## 西条一区（第9回）

11月21日 区公会堂

●出席者
区民 37名
●参加議員
○産業土木常任委員会
薬袋 義久
依田 茂巳
三井 猛
遠藤 辰男
鷹野 一雄
塚原 将司 議長
○地元議員
樋口敏夫

### おもな意見・要望と議会の対応

**Q** 子育て支援拠点センター設置の経緯は。場所が町の中心ではなく、車も入りにくいのでは。

**A** 山梨中央銀行昭和支店が移転し、空き家だったが、ＡＴＭを残すことを条件に3歳未満児対象の施設を作ることとした。

丈夫な構造で2次災害防災拠点にもなると考えている。駐車場は施設東側部分の駐車場も含めているので余裕はあると考える。

**Q** ブロック塀補修の件だが、申請すれば補助が受けられるのか、またその経緯は。

**A** 担当課である都市整備課が対応しているので、申請してほしい。

**A**（町） 災害によるブロック塀倒壊事故を受け、町では小中学校通学路の点検を行った結果、危険箇所が多数確認された。

改修、改善の通知をするとともに調査を実施し、限度額30万円の補助金制度を開始した。

## 清水新居区（第10回）

11月29日 区公民館

●出席者
区民 46名
●参加議員
○総務常任委員会
金丸 富一
石原 高明
河田 あけみ
田中 博愛
堀 門太
塚原 将司 議長
○地元議員
林 和仁

### おもな意見・要望と議会の対応

**Q** 道路改修等各区が町に要望しているが、改修の順番はどのようになっているのか。

また、要望申請について新たな制度に変わった経緯を教えてほしい。

**A** 道路改修等は町が緊急性・重要性を踏まえて順次改修等を実施している。

制度が変わった経緯は道路改修等の申請書に議員の押印が必要だったが、議員がいない地区もあり統一性がなかったため申請書類の変更を行い押印なしとした。

**Q** 清水新居区では、小さな沖田公園しかなく大きな公園がない。清水新居区にも大きな公園を造って欲しい。

**A** 現状、清水新居区には大きな公園用地がない。

町で計画されないと公園の建設は難しいようなので、地元の要望を集約した中で、町に公園建設を要望していって欲しい。



## 河西区（第11回）

12月15日 区公会堂

●出席者
区民 16名
●参加議員
○教育厚生常任委員会
石原 一好
林 和仁
樋口 敏夫
河住 保茂
中澤 康夫
塚原 将司 議長
○地元議員
薬袋 義久

### おもな意見・要望と議会の対応

**Q** 資源回収ボックスが4箇所ほどあるが、設置基準はあるのか。

新たに設置する場合には土地は区が用意するのか、借地であれば地代を町で支払ってくれるのか。

**A** 設置基準はないが、設置については区からの要望が必要。ゴミステーションも含め、町が新たに単独で土地を用意することは難しいと思われる。

**A**（町） 現在は、各区のバランスを考えた中で資源回収ボックスを各区に設置している。設置する土地については区との協議をする中で決めている。

なお借地に設置して地代を支払うことは考えていない。

**Q** 人間ドックは75歳以上になると保険適用が受けられないが、年齢が増すごとに健康に不安がでるので80歳くらいまで対象年齢を広げてほしい。

**A** 議会の一般質問でも出ているが他市町村では75歳以上の方も対象となっているところもあるようなので、対象年齢を広げるよう議会からも働きかける。

## 河東中島区（第12回）

1月18日 区公会堂

●出席者
区民 30名
●参加議員
○産業土木常任委員会
薬袋 義久
三井 猛
遠藤 辰男
鷹野 一雄
塚原 将司 議長
○地元議員
中澤 康夫

### おもな意見・要望と議会の対応

テーマによる対話集会

**○町内循環バスシステムの構築について**

**Q** 近隣市には市内循環バスが通っており昭和町でも取り組む考えはあるか。ないのであれば公共交通の充実を図ってほしい。

**A**（町） 本町の町内循環バスについては、今後の財政状況を見据えながら検討していく。

**○市街化調整区域での土地活用条件について**

**Q** 河東中島区は市街化調整区域であり土地利用が制限されているが、町はどのような考えを持っているのか。

**A** 都市計画マスタープランが策定され、居住できる建物を建てるため等の開発許可基準に関する町条例が制定された。

農地の活用や景観を含めた住環境の整備など町民の理解を得ながら進めていきたい。

**○防災対策について**

**Q** 町内に浸水があった場合、役場にある住民基本台帳などのデータバックアップはどうなっているのか。

**A** 町では庁舎内に浸水しないように対策を行っており、子育て支援拠点センターが2次災害防災拠点となりえるので、その2階部分にデータの移送をできるようにも整備していきたい。

# 第13回 議員記者が行く

議員記者が行く!のテーマは「町を守る」。今回は昭和国母交番に取材しました。

## Q 「昭和国母交番」と「押原小井川交番」の管轄区域を教えてください。

A　昭和町内には現在、周辺地域の治安維持と、住民の安全を守るため、「昭和国母交番」と「押原小井川交番」の2つの交番があります。

　交番は、複数の警察官が3交代制で24時間勤務しています。

昭和国母交番の管轄区域は、西条一区、清水新居区及び甲府市の一部で、押原小井川交番の管轄区域は、昭和国母交番管轄区域以外の昭和町全域と中央市の一部区域となります。

**昭和国母交番**
（西条一区地内）
☎275-0587

**押原小井川交番**
（河東中島区地内）
☎275-0252

## Q 地域の印象と課題は何でしょうか?

A　昭和国母交番が管轄している地域は、商業施設も多くあり、また、近隣には西条小学校や甲府昭和高校もあり、児童、生徒、また、子どもが非常に多い地域という印象があります。交通量、交流人口が多いことで、事件、事故の発生率が他地域よりも多いように感じています。

　「押原小井川交番」も同様ですが、都市化が進む昭和町においては、交通事故や犯罪の抑制は大きな課題であると考えています。

### 地域のみなさんへ

　昭和国母交番に限らず、地域の交番の役割として、地域のみなさんに安心して生活していただけることが重要と考えております。

　昭和町では、「安全･安心なまちづくり」に取り組まれていますが、都市化の進展に伴い、今後は、刑法犯の認知件数の増加も想定されますので、町と連携する中で、警察機関が一種の抑止力となるよう、地域の治安維持に努めていきます。

　地域のみなさんに困ったことがあった時に、迅速に対応できるように体制を整えて参りますので、今後とも、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

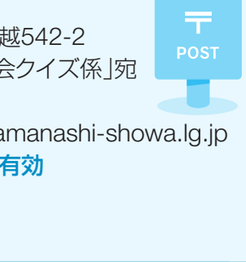
# 議会クイズ

正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをお送りいたします。

空欄に当てはまる言葉を入れてください。

1. 31年3月議会　一般質問者は○人!
2. 昭和町○○計画の策定と運用に関する条例について
3. P2.3 ○○○○高校との連携事業 提案発表会

ヒント
181号（この号）を読んでください



## No.180に対する こんなご意見をいただきました!

議会だよりの内容ではありませんが、私は某アマチュアオーケストラに所属していて、楽しく活動しています。オーケストラのように大きな音がする団体の練習場所は、どこでも満員御礼。そこで昭和町の公的機関で練習出来そうな場所はないかと教育委員会に問い合わせたところ、今のところ昭和町にはありませんとのご返事。これでは他の市町村に頼るしかありません。これから建設を予定している生涯学習館は、他の市町村にも開かれることを望みます。
メールにて（59歳・女性）

いつも隅々まで声に出しながら読んでいます。編集委員さんは人が減ったみたいですが、頑張ってください。今後も見やすい誌面を楽しみにしています。
メールにて（44歳・男性）

それぞれの議員さんが、あらゆる所で活躍してくださっていること、また議会の様子がよくわかります。毎月楽しみに読ませていただいています。これからも更に住みよい町、昭和町を目指し頑張ってください。よろしくお願いします。
メールにて（56歳・女性）

押原小学生が議会を傍聴したと云う事は良い事だと思います。小さい時から政治に興味を持ち昭和町のことを知ってもらう良いチャンスだと思います。
ハガキにて（81歳・女性）

議会でいろんな話し合いをして前向きに取り組んでいる様子や地区住民と議員との対話集会等も対応されている事が議会だよりで良くわかりました。
ハガキにて（71歳・女性）

**【応募方法】**
**①クイズの答え　②住所　③氏名（ふりがな）**
**④年齢　⑤議会だよりを読んだ感想**
を記入して、はがき・FAXまたはメールにてお送りください。**議会だよりへの要望・意見等**もありましたら、お受けいたします。

**【あて先】**
●〒409-3880 昭和町押越542-2
　昭和町議会事務局「議会クイズ係」宛
●FAX:055-275-0370
●メール：gikai@town.yamanashi-showa.lg.jp
**《しめきり》5月末日 消印有効**

議会だより
しょうわ
No.181
2019.4.27

青空と緑と産業のまち「昭和町」に住む皆様にご意見・ご感想を伺いました。

## 昭和町に住んでみて

上河東区
熊谷（くまがい） 直臣（なおおみ）さん

少し時間があると散歩に出掛けるのが日課である。身延線を渡って南へ進むと田園風景が広がるいつものコースである。西を見ると鳳凰三山、櫛形山、その奥にかつて若い頃登った南アルプスの主峰北岳、間ノ岳の凛とした姿が美しい。

それから南へ目をやると七面山、身延山、何度も登った故郷の山だ。そして芦川をつくる峡南の山々、さらに東へ目をやると三ツ峠山へと連なる御坂の山、その奥に世界に誇る富士の姿、そして大菩薩峠、嶺へと続く。

散歩の帰りは北へ向かって歩むことになる。晴れた日には五丈岩も見える金峰山を中心にした奥秩父連山、茅ヶ岳、そしてその奥には雄大な八ヶ岳、真に三六〇度の大パノラマ、甲府盆地の中心に居る実感。昭和に住んで三十三年、自然も最高、そしてそこに住む人も皆温かくて最高、明日は年金農園の人達と土いじりに頑張ろう。

## 昭和町に住んでよかったこと

西条二区
深沢（ふかさわ） 有希子（ゆきこ）さん

私は、三年前に昭和町に移住し、夫と二人の子供と暮らしています。

昭和町に住み始めてまず最初によかったと思ったことは、子供が多いということです。山梨県に限らず日本全国で少子化が叫ばれる中、子供が多いというのはそれだけで活力や未来を感じます。単に数が多いだけでなく実際に医療機関や公園や商業施設が充実していて、子育てする身としては凄く心強い町だと思います。

また、商業施設が充実しているという点から老後も安心して暮らしていける町だと感じます。山梨は「車がないと暮らせない」とよく言われますが、歩いて行ける範囲にもいくつもスーパーやドラッグストアがあり、バスで大型の商業施設にも行けるので近所のお爺さんお婆さんも不便なく暮らしている印象を受けます。

まだ住み始めて三年ですが、今後何年も何十年もこの町で暮らしていきたいと心からそう思います。

## 議会を傍聴しませんか??

次回定例会は
**6月11日(火)**
開催予定です

【お問い合わせ】
☎275-8842（議会事務局）

## 広報編集特別委員会

委員長　石原　高明
委　員　林　和仁
　　石原　好一
　　金丸　富一

## 議会事務局員に花形（はながた）裕紀（ひろき）君

平成31年4月1日付の人事異動により、
小澤（おざわ）　友陽（ともあき）君が福祉課へ。
後任として前町民窓口課町民係の
花形（はながた）　裕紀（ひろき）君が議会事務局に
配属となりました。
よろしくお願いします。

■発行人
議長　塚原　将司
■編　集
広報編集特別委員会
印刷　株式会社サンニチ印刷
■発　行
山梨県昭和町議会
〒409-3880
山梨県中巨摩郡昭和町押越542-2
TEL.055-275-8842（直通）
TEL.055-275-2111（代）
FAX.055-275-0370